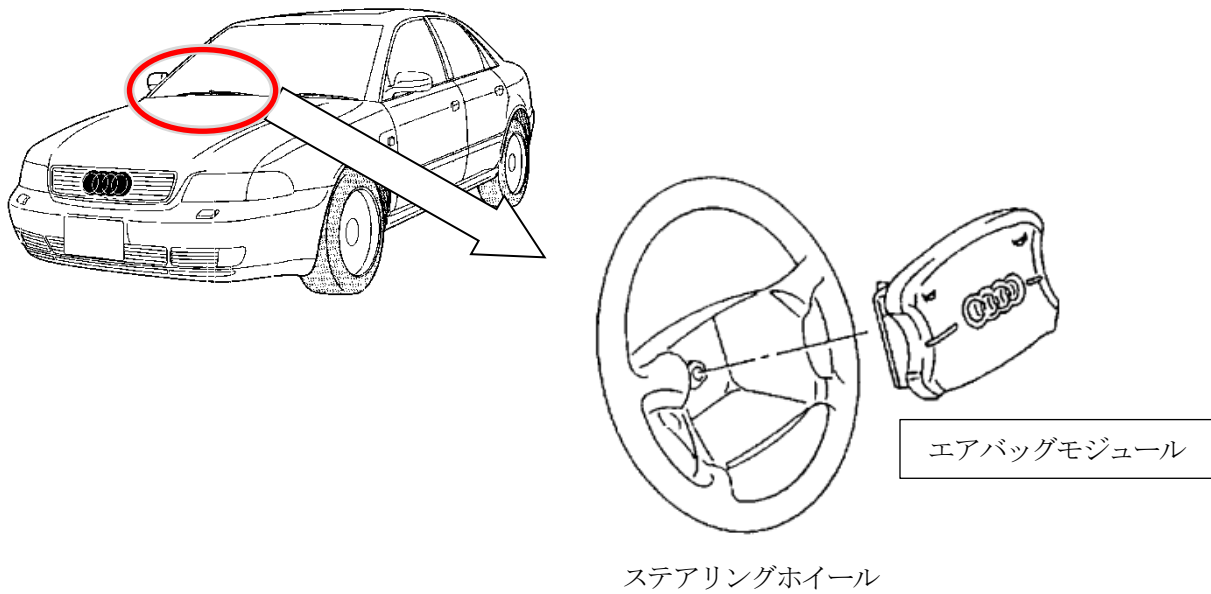


改善箇所説明図



注： は、交換を予定している部品を示す。

基準不適合発生箇所

運転者席用エアバッグのインフレーター（膨張装置）において、吸湿防止が不適切なため、ガス発生剤が吸湿することがある。そのため、使用過程でガス発生剤が吸湿や乾燥を繰り返した場合など、エアバッグ作動時に正常に展開せず、乗員が負傷するおそれがある。

改善の内容

全車両、運転者席用エアバッグまたは構成部品を代替品と交換する。なお、代替品の準備には時間を要するため、準備ができ次第、部品交換を改めて案内する。

識別：車両識別プレートの下側に、青色で直径5mm程度のマークを塗布する。

また、点検整備記録簿の該当欄に「日付、走行距離、ワークショップスタンプと担当者名、リコール：外-2987、エアバッグの改修」と記入する。